

2 学校の目標及び計画

(1) 建学の精神

本学園はキリスト教精神に基づく愛と共生の心を持って広く社会に貢献する人間の育成を目指し、その目的達成のため相互協力、何事にも民主的にこなう。

(2) 教育理念

豊かな人間性を身につけて、学び続けることのできる保育者の養成

(3) 教育目標

- ① 幼児期の教育と保育に関する幅広い教養と実践的かつ専門的な知識・技術等を修得する。
- ② 愛情を持って共に学び、豊かな人間性を養う。
- ③ 保育者としての使命感と社会に貢献できる力を身につける。

(4) 目指す学校像

『豊かな人間性を身につけて、学び続けることのできる保育者の育成を目指す学校』

(5) 重点目標

- ① 質の高い保育者の育成
- ② 基本的な生活習慣の確立
- ③ 社会貢献活動の推進
- ④ キャリア教育の推進
- ⑤ 資質向上・研修体制の推進
- ⑥ コミュニケーション能力の向上

(6) 3つのポリシー

① ディプロマ・ポリシー

本学の卒業要件を満たし、社会人として自覚と責任を持った行動ができると判断した学生を卒業認定します。

- (1) 愛情を持って共に学び、豊かな人間性を身につけている。
- (2) 責任感を持って何事にも向き合い、規律ある態度を身につけている。
- (3) 保育への理解を深め、課題を持って実践することができる。

② カリキュラム・ポリシー

本校の保育者養成の目的、ディプロマ・ポリシー、コアカリキュラムを踏まえた教育課程編成、教育内容や方法を次に示す。

- (1) 広く深い教養と人間性豊かな保育者養成の目的を達成するために、「教養科目」と専門分野を体系的に学ぶ「専門教育科目」とに分け、編成する。
- (2) 「育む・作る・動く・音を楽しむ」が基本となる現場で活かす「保育技術」を修得する。
- (3) 実践力を総合的に学ぶことができる実習では、実習体験を導入にし、学びと実践を融合させ、振り返りを通して自己の課題を見つけ、保育を構築する力を育成する。
- (4) 学習評価は、成績評価基準をシラバスに示す。また、GPA等学びを振り返り客観的に自己点検することで、目標を持って継続的に取り組めるようにする。
- (5) 行事を通して共に学ぶ者同士が、切磋琢磨し協力して物事を解決する力と目標を持って取り組む力を育む。

③ アドミッション・ポリシー

本校の求める人物像

- (1) 子どもを心で理解する感性を磨き、自主的に学ぶ意欲を持つ人。
- (2) 子どもが好きで、素直な心や協調性がある人。
- (3) 子どもの発育・発達及び子育て支援に強い関心を持つ人。